

東総合通信

令和2年11月4日
京都市立東総合支援学校
第9号



「あいさつは心をつなぐ魔法のことば」

10月の全校集会で「あいさつ」について話をしました。本校の玄関には児童生徒会が作成した横断幕『あいさつがつくる東のえがお』があります。毎朝、私はその下で登校してくる子どもたちを出迎えるのですが、子どもたちはさまざまな様子を見せてくれます。そこで以下のような話をしました。

「おはよう・こんにちは・いただきます・ごちそうさま・さようなら」など、あいさつや「ありがとう」はひとつひとつ短い言葉でも気持ちがこもっており、その言葉でお互い温かい気持ちになれる、どこか安心できる魔法のような言葉です。みなさんから「おはようございます」と声をかけてくれたり、言葉が出ない友だちもにっこりしてくれたり、手を挙げてくれたり、こちらを見てくれるだけでも私はとてもうれしくなります。

みなさんにもいろんな思いがあり「あいさつする気になれない」時もあるかもしれません。でも「おはよう」とあいさつを交わすだけで、きっと気持ちが明るくなりますよ。そう、楽しい学校を作るための近道でもあるのです。

コロナ禍であっても心のつなぐ距離は短くありたいものです。児童生徒会のみなさんも「あいさつ運動」を頑張ってくれています『あいさつがつくる東のえがお』のために。

GIGAスクール構想



G I G A (Global and Innovation Gateway for All) スクールとは、児童生徒向けの1人1台端末と、高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備し、多様な子どもたちを誰一人取り残すことなく、公正に個別最適化された創造性を育む教育を実現させる構想です。文部科学省が昨年12月に打ち出し、新型コロナウイルス感染拡大による緊急事態宣言を受け、前倒しされた対策が全国で行われています。本校でも、9月に校内のLAN配線やWi-Fiアクセスポイントの整備工事が行われました。今後、全市のネットワーク整備が完了した段階で、より高速大容量なインターネット通信が可能となります。また年度内には、全児童生徒分のタブレット端末も配備される予定で、万が一臨時休校となった場合など緊急時の家庭への貸出しも想定されています。ZOOMなどを使った遠隔授業やタブレットを効果的に活用した授業など、新しいネットワーク環境の中で様々な取組を進めてまいります。

校長 森田 香織

避難訓練(火災)

10月21日(水)本年度2回目の避難訓練を行いました。今回は児童生徒には事前に知らせず、実際に体育館の東側にある焼成室から火災がおこったことを想定しました。児童生徒たちは慌てることなく教職員の指示に従って運動場まで無事に避難することができました。



小児神経内科健康相談について



11月から担当医が変更となります。新担当医は、京都教育大学 発達障害学科教授であり小児神経科医の小谷 裕実 先生です。ご了承ください。

10月 授業参観の様子



お忙しい中、ご参観いただきありがとうございます。子どもたちは、のびのびと元気よく活動できていました。



<小学部>



<中学部>



<高等部>

半日入学について

例年実施している次年度に向けた半日入学（2月26日）ですが、内部進学を予定されている児童生徒の皆様（現小学部6年生・現中学部3年生）と保護者様につきましては、感染症対策の為、進路説明会として別日に設定することになりましたことをお知らせいたします。どうぞよろしくお願いいたします。

★小学部6年生進路保護者説明会（会議室）

- ・12月14日（月）10:00-10:30
- ・12月15日（火）10:00-10:30

★中学部3年生進路保護者説明会（会議室）

- ・12月17日（木）10:00-10:30



本校ホームページへアクセス
できます。



個人情報は本人の許可無く複製、転載することを禁止されています。お取り扱いには十分ご注意ください。

子どもたちの今と未来のため、社会のあらゆる場で
「**京**都は**ぐくみ**憲章」を实践しましょう!

